

## 令和5年度 第3回 東部中学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和5年11月22日（水） 10時30分から11時55分まで
- 2 開催場所 東部中学校 3階会議室
- 3 出席委員 廣野 篤男、松永 新一、露木里江子、森田 賢児、水谷加寿代、  
渡辺 雅子、杉山 智則、稲垣 善彦、森重 勝博
- 4 欠席委員 杉山 邦司
- 5 オブザーバー 村松 拓也（東部協働センター所長）
- 6 学 校 宮内 真実（校長）、生熊 和広（教頭）、島津 虎史（生徒指導）、  
池田 未来（CSディレクター）
- 7 教育委員会 鈴木 陽子（教育総務課）
- 8 傍 聴 者 なし
- 9 会議録作成者 CSディレクター 池田 未来
- 10 議長の選出  
司会の生熊教頭から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、森重委員を議長に推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。
- 11 協議事項  
（1）令和5年度学校運営について  
（2）いじめ防止等のための基本的な方針について
- 12 会議記録  
司会から、委員総数10人のうち9人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。  
  
（1）令和5年度学校運営について  
議長の指示により、宮内校長から、別紙資料に基づき学校運営についての経過報告があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・ 【学年担任制についてのアンケート】について、「5段階で評価してください」の回答のうち“どちらでもよい”の割合が大きく、保護者も生徒も関心が低いのか疑問に思った。1学期末に実施したとのことで、まだよくわからないという意味での回答とも解釈できるのか、気になる点であった。(渡辺委員)
- ・ 学年担任制について、2人以上が関わると「人によって言っていることが違う」という問題も出てくるのではないかと生徒はどう捉えているか？(松永委員)
- アンケートでもそのような回答はある。生徒には、「1つの目的があって、そのための方法はいろいろある。先生方がそれぞれ言うことが違って、どの方法が最適か、目標にたどりつけるかを自分たちで考えて行動するように」と説いている。指導的な面に関しては全校・学年を通して統一するようにしている。(宮内校長)
- ・ 来年度以降も学年担任制の実施に賛成。今後もまたアンケートにて改善点を見つけて、続けていくべきだと思う。(廣野委員)
- ・ 小学6年生とその保護者に、東部中の取組を紹介したり経験したりすることで、中学校の生活が送りがやすくなるのでは。そういうことができたらいいと思う。(森重委員)

## (2) いじめ防止等のための基本的な方針について

議長の指示により、島津生徒指導から、別紙資料に基づきいじめ防止等のための基本的な方針についての経過報告があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・ SOS アンケート実施により、いじめの実態について大いに参考になり、併せて学年担任制の利点を感じた。(森田委員)
- ・ SNS やネット上の書き込みなどのトラブル・いじめ等をいち早く発覚させるためにも、こうした学校の取組みを続けていくべきだと思う。(森重委員)

## その他報告事項等

司会から、今後の学内行事予定、別紙資料にて部活動運営の方向性について報告があった。また次回会議は、令和6年2月20日(火)10時30分から当会議室で開催する旨の報告があった。